

# 一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

今回の一般質問は3月13日から同15日までの3日間行い、計9人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

## 【一般質問の方法について】

一般質問については、次の3つの方法があります。議員自ら質問方式を決め、質問を行います。なお、議員は事前に市長などの執行機関に対し、質問内容を通告しなければなりません。発言時間については、議員一人当たりの持ち時間は答弁を除いて30分以内と定めています。

### 総括方式

総括方式とは、質問者（議員）が質問を一括して行い、それに対して答弁者（市長や関係部長等）が答弁を一括して行う方式をいいます。3回まで。  
※質問者も答弁者も演壇において発言します。

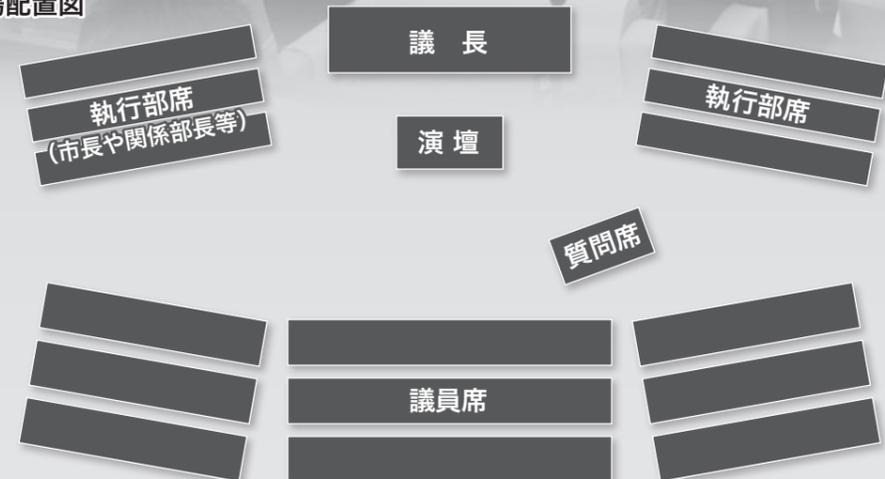
### 一問一答方式

一問一答方式とは、質問者の一つの質問に対して答弁者が一つずつ答弁をするキャッチボール方式をいいます。  
※質問者は質問席において発言し、答弁者は自席において発言します。

### 折衷方式

折衷方式とは、1回目は「総括方式」で、2回目以降は「一問一答方式」で行う方式をいいます。

## ■議場配置図



No.	質問者	質問事項
9	浜崎 義昭	① 避難場所の確保について ② 漁業の現状と課題について ③ 循環型社会に対応した地域づくり ④ 体罰問題について
8	福嶋 啓子	① 情報の伝え方について ② 予算編成はどのようにして金額を決めているか
7	鎗光 秀孝	① 雇用機会の拡大と地元経済浮揚について ② 五和小・中学校建設について
6	古賀源 一郎	① 教育行政全般について ② 災害時の連絡体制について
5	本田 武志	① 新ゴミ処理施設整備計画について
4	船辺 修	① 新和町B&G海洋センターについて
3	蓮池 良正	① 健康で文化的な市民生活を保障するために ② 地方自治の内実をより豊かにしていく方向 ③ 中小企業振興をどこまで実践できるか
2	赤木 武男	① 脳脊髄液減少症について ② 国の24年度補正予算に関連して ③ 通学路の安全対策について
1	浜崎 昭臣	① 新年度予算の商工費（観光振興）について ② 各支所の有効活用と職員の意識改革について ③ 天草・八代架橋について

## 新年度予算の商工費

### 観光振興について



浜崎昭臣 議員

**浜崎** 天草夕陽八景を結ぶ具体的ライン及び愛称が「天草西海岸サンセットライン」と決定した事に対してお礼申し上げます。

新年度当初予算52.9億1,794万6千円に対し商工費予算9億871万5千円。商工費の構成比は1.71%で阿蘇市3.23%、上天草市3.43%等の他市に対して低い。「真の天草宝島」を確立するためには、商工費に対する増額が必須の条件だったと思うが御見解を問う。

**経済部長** 財政健全化を進めながらも、予算配分の重点化、効率化に努め、最小の経費で最大の効果が上がるような施策を推進し、必要な予算を計上して参る。

**浜崎** 各支所の空きスペース現状と計画、有効活用について問う。

**財務部長** 《現状》牛深支所〓社会福祉協議会牛深支所、地域包括支援センター、天草宝島観光協会牛深支部。五和支所〓社会福祉協議会本部事務局、アーカイブズ。河浦支所〓図書館《計画》。栖本支所〓図書館。

**牛深支所長** 牛深支所内の空きスペースの活用については、今後の研究課題としたい。

**浜崎** 三県架橋建設構想の実現が見えない現状では「天草・八代架橋」建設に天草市も積極的に取り組んでいくべきでないか、東日本大震災の教訓からも島内外への別ルート確保、牛深〓熊本二時間三十分等移動時間の短縮、交通アクセス強化による交流人口の拡大に伴う観光振興、国際港が足元等実現後の恩恵は計り知れないものがある。「三県架橋及び「天草・八代架橋」の実現の可能性及び決意を問う。

**企画部長** 「三県架橋」建設に向けた国の調査が休止されているが、現在でも調査再開に向けた要望活動等を行っている。「天草・八代架橋」実現の可能性は、非常に厳しい状況。

**市長** 「三県架橋」天草地域発展のためには、必要な事業と認識しているため、早期実現に向けた要望活動を行っていきたい。「天草・八代架橋」天草地域の発展のためには必要な事業と認識している。